

保護者の皆様

西東京市立東小学校
校長 渡邊 俊一

9月からの感染症対策について

1 時差登校で昇降口や登校後の手洗い場の混雑を緩和します。

■スタートアップ期間の面談に向けた出席番号順3グループで時差登校します。

全クラスを10人程度ずつの登校し、昇降口の混雑を避けます。

1グループ	8:15入室	※あすなる学級は低・中・高で3分割する。
2グループ	8:25入室	バス通学児童は8:10頃登校する。
3グループ	8:35入室	

2 校舎内に入る前に健康チェックカードの回収、消毒を徹底します。

- ・昇降口で、学年担任1人が健康カードを回収、確認します。
- ・消毒ボトルを置いて、児童に消毒をさせます。
- ・カード、検温忘れの子は、職員入口側で検温をして、クラス受付にて健康チェックを受けます。

3 密や接触を避ける休み時間の過ごし方を全校で確認・徹底します。

■密や接触を避けるため、全校で休み時間の遊び方・過ごし方を統一・徹底します。

<室内での過ごし方>

- ・トランプ等、複数人で共有して扱う遊具は使用しません。
- ・原則、自分の席で過ごします。向き合って話すこともしません。

<校庭等での遊び方>

- ・接触や密を伴う遊びは行ないません。

4 中・昼休みの校庭の出入りにも時差をつけ、昇降口や手洗い場、トイレの混雑を緩和します。

■中休み・昼休み開始時・終了時に、登校時と同じ出席番号3グループでの出入りを行います。

- ・放送を入れてグループごとに2分程度の時差を設けます。

開始時→(中休み) 10:23～ (昼休み) 13:05～

終了時→(中休み) 10:35～ (昼休み) 13:15～

上記の時刻から、2分ごとに放送を入れ、昇降口の混雑緩和を図ります。

- ・熱中症対策でマスクを外してもよいこととしますが、必ず距離を取らせます。
- ・昇降口前、体育館横の水道で手洗いをさせます。また、昇降口前に消毒液を設置し、校舎内に入る前に手を消毒させます。

5 保健室を怪我対応と体調不良対応で入口を分け、パーテーションで区切ります。

■保健室を2つの入口で分けて、怪我の処置と体調不良児童を分けて対応して、感染の防止を行います。

口以上になります。感染予防には学校、家庭、地域が一丸となって取り組むことが必須です。引き続き、日々の体調管理や健康チェックへのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。